

# いのち、痛みに全力

地域医療により大きく貢献!!

VOL. 52  
2022 / Aug

## CONTENTS

- Da Vinci Xi 呼吸器外科で開始しました
- Educational PCI Live in Wajiro 開催
- “看護を考える” 講演会を開催しました
- 認定看護師活動紹介 救急看護認定看護師
- 和白美術館
- 七夕行事
- 味わい食を実施します
- 医療連携医紹介



基本理念 | 手には技術、頭には知識、患者様には愛を

基本方針 | 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。  
 チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。  
 地域医療 いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

いのち、痛みに全力

福岡和白病院 広報誌  
第52号 2022年8月発行



ホームページ  
<https://www.f-wajirohp.jp/>



Facebook  
<https://www.facebook.com/wajiro>



YouTube 福岡和白病院チャンネル  
<https://www.youtube.com/channel/UCqS7CXLp3wOz3g-wv1zqQ>



## 医療連携医のご紹介 医療連携室だより

長い人生、いつまでも元気で健康に  
ていーだクリニック整形外科



### ていーだクリニック整形外科

院長: 来間 裕一  
 診療科: 整形外科・リハビリテーション科  
 住所: 福岡県直方市感田1872番地7  
 電話: 0949-29-2939  
 駐車場: 完備

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00 (新患受付 11:30 まで)	●	●	●	●	●	●	●
14:00~18:00 (新患受付 17:30 まで)	●	●	●	●	●	●	●

休診日: 日曜・祝日・水曜午後・土曜午後

令和4年4月に直方市感田に新規開院致しました、ていーだクリニック整形外科の来間裕一と申します。沖縄生まれ、沖縄育ち、出身大学も琉球大学という生粋のうちなーんちゅ(方言で沖縄人)でございます。幼少期から子供達に夢を与えられるような仕事に就きたいと思いながら教師やパイロットを目指しておりましたが、医師という職業を知り、大学卒業後に福岡和白病院で初期臨床研修医として勤務させていただいたのを最近の事のように感じております。

当院の診療科目は整形外科となりますが、特に力を入れているのが外来リハビリテーションです。

一人一人に合ったリハビリテーションを提供することで、地域住民の運動機能障害を是正し、それが『健康寿命』を延ばすことに寄与するという思いから、理学療法士を中心としたリハビリの提供に尽力して参りたいと思います。また「これはどの科にかかったら良いだろう…」といったお悩みに対しても、救急領域の専門医としての経験を活かし、専門性の高い病院との架け橋的な役割も担っていければと思っておりますのでお気軽にご相談下さい。

クリニック名の「ていーだ」という言葉は、沖縄の方言で「太陽」という意味です。「ていーだ=太陽」という名のように、患者様の不安や痛みに「光」を照らしていける存在になれるよう努めてまいります。

### 交通アクセス

福岡大前駅(JR)から徒歩15分  
 和白駅(JR)から徒歩10分  
 和白駅(西鉄)から徒歩10分  
 福岡空港から車で約30分  
 和白丘バス停(西鉄)から徒歩3分

社会医療法人財団 池友会 **福岡和白病院**

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75 E-mail info@f-wajirohp.jp

TEL. 092-608-0001 (代)

災害拠点病院 開放型病院 地域医療支援病院 救急告示病院  
 基幹型臨床研修指定病院 日本医療機能評価機構認定病院  
 地域がん診療連携拠点病院 福岡県DMAT指定医療機関





# 令和健康科学大学

## OPEN CAMPUS 2022

### CONCEPT.

開催日によってメインテーマと内容が異なります。  
皆さんの「知りたいこと」  
私たちの「知ってほしいこと」  
それぞれを納得のいくかたちでお伝えできる有意義な場となるよう  
企画させて頂きました。



8/20 sat ▶ イメージする **Imagine**

Theme 卒業後の姿をイメージしてみる。  
01: 大学の紹介 02: 学科別体験 03: 学内見学会  
04: 個別相談 05: 病院見学会 06: 研究紹介



**開催時間**  
午前 10:00~12:30  
受付 9:30~  
午後 14:00~16:30  
受付 13:30~

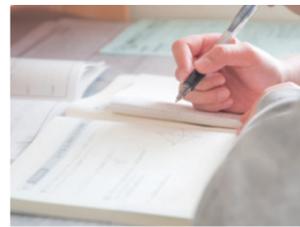
ACCESS JR香椎線「和白駅」から徒歩5分。  
西鉄バス「和白丘」「和白」  
バス停から徒歩3分。



www.rhs-u.ac.jp/

10/1 sat ▶ 決断する **Decision**

Theme 受験/入試対策についての説明。  
01: 大学の紹介 02: 入試説明  
03: 面接対策 04: 小論文対策  
【同時開催】保護者の為のオープンキャンパス



**開催時間**  
午前 10:00~12:30  
受付 9:30~

オープンキャンパスの  
お申込みはこちら



※駐車場がございませんので、公共交通機関のご利用をおすすめしております。  
【ATTENTION】 ※各日、内容の詳細については変更がかかる場合がございます。  
H.Pでもご確認ください。

お問い合わせ先 令和健康科学大学 ADD: 福岡市東区和白丘2-1-12 TEL: 092-607-6701

# Da Vinci Xi

ダヴィンチ

## 呼吸器外科で開始しました



令和3年9月に手術支援ロボットを導入し、同年11月より腎・泌尿器外科でロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺摘出術 (RALP) を開始しましたが、令和4年6月より呼吸器外科で手術支援ロボット「da Vinci Xi」を使用した手術が開始されました。対応疾患は肺悪性腫瘍手術 (RATS) となっております。今後も更に領域を広げていき、地域の健康と安全を守っていきます。



# EDUCATIONAL PCI

## LIVE IN WAJIRO

### カテーテル治療 ライブ配信 開催



令和4年5月28日に虚血性心臓病に対するカテーテル治療のライブ配信が開催されました。これは冠動脈(心臓の血管)の狭窄、閉塞に対して血管内カテーテルで治療(PCI)を行い、この様子をWeb配信しながら参加する先生方と議論し進めていくものです。当院から循環器内科部長 芹川先生が2症例、同じく循環器内科医長 仲村先生が1症例を担当しました。全て成功し合併症無く終了しています。

今回、医師以外にメディカルスタッフを含めた約140人が全国から参加され、大変有意義で白熱した議論が行われました。

今後も当院循環器内科から様々な発信をしてまいりますのでよろしくお願い致します。

# 認定看護師 活動紹介



救急看護認定看護師  
**渡邊 岳人**

## — 総合診療救急科の役割 —

当院は年間5,000件以上の救急搬入を24時間365日、いつでもお受けできる準備を行っております。また、災害拠点病院としてDMAT (Disaster Medical Assistance Team) を有しており、東日本大震災や熊本地震、九州北部豪雨災害などの活動実績もございます。

急な出勤に備え、スタッフはいつでもどんな状況にも対応できるよう日々、研鑽に励んでおります。

救急医療の現場は常に慌ただしいイメージがありますが、医師や看護師、多職種と連携し、患者さまやご家族に対しチーム一丸となって医療・看護サービスに取り組んでおります。

また、地域のみなさまの健康を守るためのお手伝いとして、応急手当や心肺蘇生、AEDの講習会も開催しています。福岡和白病院で行うだけでなく、各施設や公民館や学校、サークル等にもお伺いしますので、ご希望の際は遠慮なくご相談ください。



## 第1回カマチグループ

# “看護を考える” 講演会を開催しました



5月12日はナイチンゲールの誕生日であり、「看護の日」です。毎年、地域の方をお迎えし一日看護師長体験などの催し物を行っていましたが、今年度は5月14日(土)に第1回カマチグループ“看護を考える”講演会を開催いたしました。講演は3部構成で第1部は令和健康科学大学看護学部長の野地有子先生による「看護師になるということ」、第2部は琉球大学病院地域・国際医療部臨床倫理士の金城隆展先生による「看護師が直面する医療倫理～中間で立ち止まり、物語を紡ぐ～」、第3部は東京医療保健大学副学長(前日本看護協会長)の坂本すが先生による「これからのチーム医療」について講演を行って頂きました。

どの講演でも共通していた事は、病院で勤務している様々な専門職がコミュニケーションをとりながら患者さまの幸福とは何か、私たちに何が出来るのかを問い続けながら関わる必要があるという事です。

看護師は患者さまに24時間、365日ベッドサイドでケアを行います。看護師として出来る事は何かをしっかりと考えてこれからも患者さまのために誠実に関わっていきたいと思います。

現在、病院内の1階検査室の前に『水族館』の貼り絵を展示しています。

この作品は、当院8階病棟に入院中の患者さまとスタッフが協力して作り上げた作品です。

以前からコロナ禍で面会がなかなか出来ず、寂しくされている患者さまの様子や早期離床を促したいという思いから、8階病棟の師長が中心となり、患者さまとスタッフが貼り絵に取り組みできました。

今回は『水族館』という大作が出来上がりましたので、多くの方に見て頂きたいと考え1階に展示しています。作品は他にも2階の化学療法センターに『金魚鉢』や『ひまわり』、8階病棟の廊下にも多数展示しています。

どの作品も元気をもらえる素晴らしい作品です。  
当院にお越しの際は、是非立ち止まってご覧下さい。



# 味わい食を実施します

和白特別

## 味わいメニュー

ただいま回復期病棟にて先行実施中!



国産食材を中心に使用し  
有田焼の強化磁器に盛り付けました。  
ぜひご賞味ください。

### 対象となる方

- 「一般食」の「副食形態：形」をお召し上がりの方

※夕食時のみのご提供です。

### 料金について

自己負担

**¥220** (税込) /1日

※入院時食事療養費とは別途必要です。

### 申込方法

- 管理栄養士、病棟看護師にご希望の旨をお伝えください。
- 栄養管理室スタッフより、料金と提供システムについてご説明させていただきます。
- お食事のご提供は申し込み日の5日後からの開始となります。

※ご不明な点は、病棟スタッフまでお問い合わせください。

社会医療法人財団池友会  
福岡和白病院 担当：栄養管理室

## コロナに負けず 7月 当院でも七夕行事を行いました

コロナ禍ではありますが感染対策を徹底し、各病棟で七夕会を行いました。季節感を感じて頂いたり、簡単な体操などでストレス発散を図りました。各病棟で行うのは初の試みでしたが、軽食の提供など、看護部・栄養科・リハ科が協力し、連携することで無事終えることが出来ました。



### こんなおやつを提供しました★

終了後にアンケートを配布し感想を頂いたところ「気分転換になった」「楽しかった」「食べ物が良かった」「今後も続けて欲しい」などたくさんの意見や感想を頂くことができました。

行事開催の目的であった入院・治療に対する不安、ストレスの軽減を図ることも達成でき、コロナ禍でもこのような行事を行っていく重要性を感じました。

